

とねやま

編集・発行

大阪府立刀根山支援学校
本校教育部・訪問教育部
☎06-6853-0200
大阪精神医療センター分教室
☎072-847-6951
大阪大学医学部附属病院分教室
☎06-6876-5229
関西医大総合医療センター分教室
☎06-6995-5215
関西医大附属病院分教室
☎072-845-7033
<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>

みなさま、はじめまして。令和3年度の学校新聞『とねやま』でご挨拶することができました。今年度よりこの刀根山支援学校の校長として着任しました高河原 健です。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は例年になく、一足早く5月の中旬には梅雨入りをしました。雨の日が多いと、つい気持ちも沈みがちになりますが、雨がしとしと降る中でも、元気にすくすくと成長し、熱い夏を待つ生物を先日見つけました。本校教育部の生徒たちが育てている夏野菜たちです。4月に家庭科の授業で植え付けを行い、観察を続けているものですが、私も興味があり授業時間の際に何度か見に行かせてもらいました。トマト、キュウリ、ナス、ピーマン、シシトウ、ゴーヤ、サツマイモなど数種類の野菜を育てています。どの野菜も2株ずつあるのですが、同じ野菜でも株によって成長の度合いが違います。生徒たちは、毎日水やりをしながら、虫や病気の発生がないか注意深く観察しています。その甲斐あって、雨が多く気温が上がらない日が続いたのですが、元気に成長してくれています。夏には新鮮な野菜がたくさん収穫できることでしょう。

さて、みなさん。刀根山支援学校での生活はいかがですか。今なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新年度もスタートが万全な形で迎えられないことは残念に思います。ですが、今の状況をうけとめ、できることをしっかりやってみなさんであって欲しいです。学校活動の中では、学習についてはもちろん、自身の健康について知るとともに、自分の居場所を見つけたり、自己主張の方法を学んだりして欲しいと思います。壁にぶち当たったときには、誰にどんなふうに助けを求めるといいのかわかることも大切です。その結果、自分、そして友達、周りのみんなをひっ包めて大切にできるような人間になって欲しいと思っています。

教職員一同、子どもたちのかけがえのない一日一日を大切に、最善の支援に努めてまいります。子どもたちが「楽しかった。明日も勉強したいな。」と思えるような学校にしていきます。今後とも本校の教育にご理解、ご協力、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

校長 高河原 健

教頭の高原です。今年度もよろしくお願いいたします。昨年引き続き新型コロナ感染は終息しておらず、不安な思いと何かと制限の多い中で不満な思いを募らせている人々が多いのではないのでしょうか。そんな中、明るい話題は大リーグ・エンジェルスの大谷翔平選手の活躍です。ピッチャーとして剛速球と変化球で三振を、バッターとして本塁打を、走者として盗塁をとすごい活躍です。今は、オールスターでのホームランダービーを楽しみに、その日が来るのをワクワクして過ごしました。皆さんが楽しみにしていることは何でしょう。何気ない小さな変化でも、それを楽しみに感じられたらいいですね。

教頭 高原 浩徳

PTA役員名簿 今年度の役員は次の通りです。

役員名簿の表は、プライバシーの観点から、個人情報を隠蔽して表示しています。詳細は、PTA役員名簿をご覧ください。

日頃、なかなか学校全体としては活動がしにくい本校のPTA活動ですが、刀根山支援学校の一員として楽しく活動していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

本校教育部

☆☆T-NET☆☆

6月22日(火) フィリピン出身のジェニファー先生と一緒にイラストを用いて「前置詞」をイメージで覚える学習を行いました。



生徒は久しぶりのジェニファー先生との再会に少し緊張しながらも、最近の出来事を交えながら挨拶することができました。

「前置詞」の学習を終えてから、ペアを作り、イラストと英単語を一致する神経衰弱ゲームを楽しみました。

☆☆校内実習☆☆

6月29日(火)、就労移行支援事業所「チャレンジド・アソウ」様から講師2名をお招きし、校内実習を行いました。「障がい者雇用の動向について」「企業が求める人材とは」をテーマに講演していただきました。生徒たちが理解しやすいようにたくさんのデータを基に話をしていただきました。また、事前に生徒たちもテーマについて考え、それぞれ自分の意見を発表する場面もありました。まだまだ漠然と考えている将来のこと。いま一度、真剣に考える良い時間になりました。



☆☆体育祭☆☆

今年度は、『乾坤一擲～負けられない戦いがここにある～』をスローガンに掲げ、RODY・ノワークラウン・マジックスカーブラーの3チームで7月11日(日)に熱戦を繰り広げました。今年度は、オリンピック・パラリンピックが東京で行われるということで、パラリンピック競技の「ゴールボール」を刀根山式に改良した競技や生徒が考案した「トネエリア(ゲームのspratounを参考)」、昨年度も行った視線入力ゲームの新競技「ブレイクパネル」など計5種目を行いました。対戦競技以外にもオープニングセレモニー(集団行動)では、他の人とタイミングを合わせたり、観客を感嘆させる動きを考えたり、とても難しいことが多かったですが、達成感を集団で味わう経験ができました。どの種目もこの日のために試行錯誤し、ルールや動きを一から作り、限られた時間で練習を行ってきました。スローガンの通り、白熱した大勝負で盛り上がりました。



訪問教育部

☆☆ボバース記念病院☆☆



訪問教育部の中では、たくさんの児童生徒が入院しています。2Fには主に小学生、3Fには主に中学生が入院し、リハビリを頑張っています。授業ではそれぞれの目標に合わせて、個別学習を行っています。またオンライン会議システムを使用し、密にならないよう気をつけながら、みんなの会をしています。なかなか顔を合わせる機会がない児童生徒が、楽しそうに会話をしています。

写真は「世界の動物を調べてみよう!」をテーマにタブレットで大きさ、速さ、個人的にかっこいいと思う動物のそれぞれのベスト3を調べて作りました。調べてわかった動物を印刷し、一生懸命はさみで写真を切り、のりで貼りました。



☆☆国立循環器病研究センター

小学部4名、中学部2名が在籍しています。治療を受けながら、それぞれの進度に合わせて個別学習をしています。

5月のこどもの日にちなんで、こいのぼりを作りました。鱗の模様の色をそれぞれ変えて、カラフルなこいのぼりができました。



☆☆愛仁会リハビリテーション病院☆☆

6月7日(月)より授業が再開されました。遅れての再開となりましたが、今年度も楽しく授業をしていきたいと思えます。

◆作物の栽培◆



4月にたくさんの苗を植えました。生徒たちと作った肥沃な土で、日光、水をたくさん浴びて大きく成長しています。今年は茄子、きゅうり、ピーマン、トマト、ミニトマト、ゴーヤ、スイカ、オクラ、赤唐辛子とたくさんの夏野菜をプランターで育てています。定期的に間引きや除草、追肥など頑張っ取り組んでいます。

◆運動会◆

6月といえば運動会！【 BRAND NEW DAY 】をテーマに、①大玉運び、②生徒教員対抗リレー、③ダンス が行われる予定でしたが、残念ながら雨天中止となりました。この日に向けて精一杯練習してきたのに大変残念です。ですが、友だちと同じ目標を持って頑張った経験は必ずどこかで糧になると思います。

運動会中止の当日は、自分たちの練習風景の動画をみんなで見ました。中止は残念だと思いますが、頑張っている自分たちの練習風景を楽しく見ました。

ピカピカのいちねんせい

4月23日に、新入生を祝う会を行いました。画用紙の菜の花がたくさん飾られた教室で、ピカピカの小学1年生を囲んで交流を深めました。

最初は自己紹介。トトロの音楽に合わせて紙風船を隣に回します。音楽が止まったところで紙風船を持っている友だちが



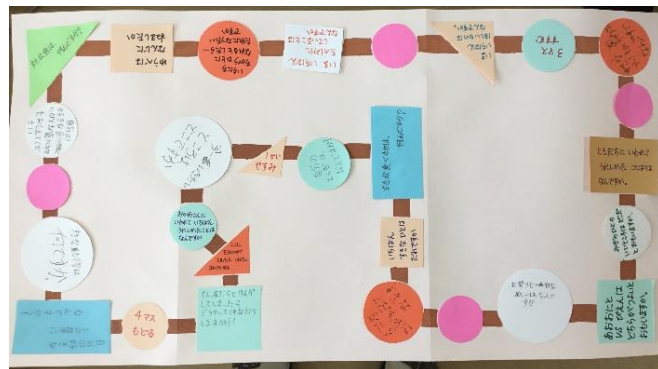
自己紹介をし、学年と名前、「自分を動物に例えると」のお題に答えました。中にはお題の答えが思いつかない友だちもいましたが、普段の様子を知っている中学生が「〇〇がいいんじゃない？」と優しく教えてくれる場面もありました。

次にフロアオセロをしました。床に敷いた9マスの大きなマットに、紅白分かれて球を転がしていきます。転がりすぎたり、曲がったり…みんなでわいわいと楽しい時間を過ごすことができました。

おしゃべりすごろく

小学部の道徳の学習を紹介します。道徳は、1年生から6年生までと一緒に学習し、それぞれの学年に応じた目標に取り組んでいます。4月は、お互いをもっと深く知ることができるように、マス目が質問になっているすごろくゲームを作りました。高学年は教員とのやり取りを通して「けんかをしたらどうやって仲直りするか」「自分の好きな言葉は」といった質問を考えることができました。

ゲームを始める前に、話をするときの約束、話を聞くときの約束など、大切にしたいことを確認しました。ゲームを楽しみながら質問したり答えたりする活動を通して、自分や友だちについて考えることができました。



関西医科大学総合医療センター分教室は小児科の医師と連携しながら、子どもたちがスムーズに前籍校へ復学できるよう支援を行っています。

前籍校とも常に連携をとり、分教室で中間テストや期末テストを受験したり、ケース会議を行ったりしてサポートをしています。

子どもたちは小学部と中学部にそれぞれ在籍しています。小学部・中学部ともすべての教科の授業を行っています。教科書を見ながらの学習だけでなく、ICT（情報通信技術）を活用することにより、一人一人の子どもに合わせた、わかりやすい授業を心がけています。

授業中は学習に励む子どもたちですが、休憩中はおしゃべりをしたりゲームをしたりしています。特別活動の時間は、子どもたちは和やかな雰囲気でおしゃべりやゲームなどをして過ごしています。入院の理由は一人ひとり違いますが、互いを思いやり、退院に向けて日々を重ねています。

特別活動での取り組みを紹介します。

① ポッチャ

ジャックボールと呼ばれる白いボールを投げた後、青と赤のボールをそれぞれのチームが投げ合い、ジャックボールに自分のチームの色のボールを近づけたほうが勝ちというゲームです。教室でも行うことができ、とても盛り上がります。白熱した戦いが繰り広げられました。



② 院内学級新聞

新聞づくりにも取り組んでいます。中学部の生徒が作成しました。

あとがきには、「院内学級には楽しいことがたくさんあります。先生たちがおもしろいし、授業も楽しいです。院内学級にいと先生や友達と仲良くなれます」と書いてくれています。



今後も様々な活動に取り組んでいきます。

入学を祝う会

4月14日(水)に、中学1年生2名を迎えての「入学を祝う会」を行いました。

校長先生からの「1番になれることを見つけてください」というお話を、真剣な表情で聞いていました。そして、最後は緊張しながらも、中学校で頑張りたいことを発表することができました。

会の後は、カードゲームをして楽しみました。大人も子どももお互い手加減なしの真剣勝負の結果は？

子どもたちの方が断然強かったです。



「ハゲタカのえじき」



かけ引きが重要です。

季節を感じる掲示板

分教室の掲示板は、子どもたち全員で協力して制作しています。



5月はこいのぼり。

「なぜ鯉なの？」と疑問に思ったことを調べてから、思い思いの色や模様のこいのぼりを作りました。切り絵の鳥たちと青空を元気に泳いでいました。

6月は折り染めに挑戦しました。紙を折り曲げてインクをつけ、広げると…とても素敵な色に染まっています！カラフルな坊主や紫陽花が、通る人たちの目を楽しませてくれています。



時間をかけて、少しずつ作りあげます。また、制作の時間は、友だちと

おしゃべりしたり、好きな音楽を聴いたりしながらゆったりと過ごす時間にもなっています。